

《客観的な指標の算出方法》 細則より抜粋

「履修科目（臨床実習科目は除く）に関する試験の種類と評価」

第5条 試験の種類は、本試験（前期末および後期末）、臨時試験、実習承認試験、再試験、追試験および卒業試験などがある。

2. 試験の内容には、筆記、論文、実技、口述などがある。

3. 履修科目の評価は、試験などをもって行う。

4. 試験の評価は、優・良・可を合格、不可を不合格とし、評点は次の基準に従う。

優 80点以上

良 70点以上 80点未満

可 60点以上 70点未満

不可 60点未満

5. 履修科目の評価に合格すれば単位を認定する。

成績の分布（令和6年度）

履修科目の合計点の平均を算出し、本学の試験評価に合わせて分布する。

学年学科	第一理学療法学科1年		学生数	19名
成績の分布				
指標の数値	不可 (60点未満)	可 (60点以上～ 70点未満)	良 (70点以上～ 80点未満)	優 (80点以上)
人数	1	3	5	10
下位1/4に該当する人数 4名				
下位1/4に該当する指標の数値 69.4点以下				
備考				
令和7年3月31日在籍者の数。				

学年学科	第二理学療法学科1年		学生数	20名
成績の分布				
指標の数値	不可 (60点未満)	可 (60点以上～ 70点未満)	良 (70点以上～ 80点未満)	優 (80点以上)
人数	1	0	2	17
下位1/4に該当する人数 5名				
下位1/4に該当する指標の数値 82.3点以下				
備考				
令和7年3月31日在籍者の数。				